

3. 日本語を母語としない子どもへの支援

➤ 困りごとや悩みに寄り添う体制の強化（多文化キッズコーディネーターの配置）

ねらい

日本語を母語としない子どもとその保護者の困りごとや相談に寄り添い、必要な情報や支援が行き届くよう、学校、地域、NPO、行政機関等が連携した体制を構築する

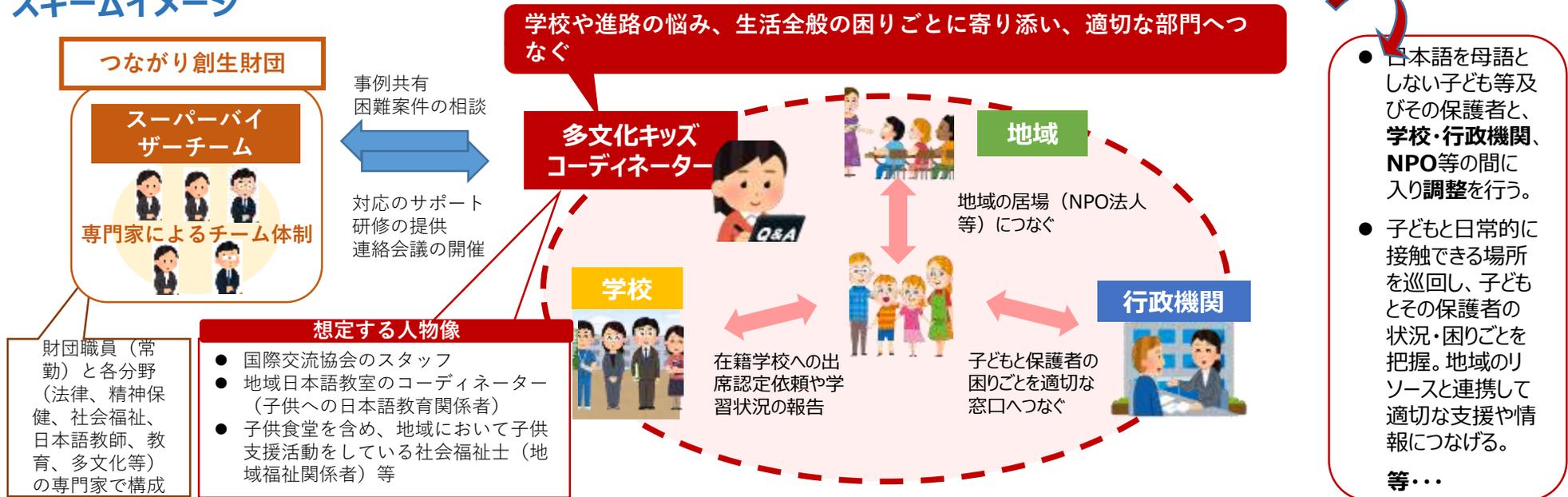
概要

区市町村が、日本語を母語としない子ども等とその保護者の様々な困りごと（学校や生活全般の悩み等）に寄り添う「多文化キッズコーディネーター」を配置する取組を支援

事業内容

- 区市町村が「多文化キッズコーディネーター」を配置する際の財政支援（**人件費補助**）
- つながり創生財団に設置するスーパーバイザーチームによるサポート / 研修機会の提供 / 連携会議の開催 等

スキームイメージ



令和5年度 スケジュール(案)

- ・4~6月 要綱等作成
- ・5~6月 自治体、協会等にヒアリング
- ・6月~7月 公募開始
- ・8~9月 補助金支給先 決定